



2022(R4)年度

日本臨床衛生検査技師会

中四国支部医学検査学会(第55回)



撮影:黒島眞太郎技師(JR広島病院)

共創「CO-CREATION」
「知識」「技術」「信頼」

会期

令和4年10月22日^土・23日^日

会場

広島国際会議場

学会長

一般社団法人広島県臨床検査技師会副会長
米田 登志男

演題登録が開始されました。

演題登録期間

令和4年 4月1日(金)から 令和4年 5月15日(日)

主催:一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 担当:一般社団法人 広島県臨床検査技師会

開催概要

大会名称：2022 (R4) 年度 日本臨床衛生検査技師会 中四国支部医学検査学会 (第55回)

テーマ：(メイン) 共創「CO-CREATION」(サブ) 「知識」「技術」「信頼」

会期：令和4年10月22日(土)・23日(日)

会場案内：広島国際会議場 広島県広島市中区中島町1-5 (広島平和記念公園内)

TEL：082-242-7777

大会 HP：<https://jamt-cs2022-hiroshima.jp/>

学会長挨拶

この度、日本臨床衛生検査技師会 中四国支部医学検査学会 (第55回) を、2022年10月22日(土)、23日(日)の両日、国際平和文化都市広島を中心 広島国際会議場で、広島県臨床検査技師会が担当し開催いたします。

学会のテーマは、共創「Co-Creation」サブテーマ「知識」「技術」「信頼」としました。

新型コロナウイルス感染症によって変わったこれからの社会、タスクシェア・タスクシフティングの講習会や臨地実習指導者の育成など、臨床検査技師も変化を求められています。我々が臨床にとって不可欠な職種として存続するためには何が必要なのか？多種多様な立場の人たちと対話しながら共に考え、検査の新しい価値を創造していきたいとの思いでテーマを決定しました。



本学会では市民公開講演、教育講演、シンポジウム、R-CPC、一般演題などのプログラムを予定しております。一昨年来のCOVID-19パンデミックは、日常生活は元より本学会においても甚大な影響を与えておりますが、今年こそは学会本来の熱気や臨場感、緊張感そして人とのふれあいを感じていただけるよう是非とも現地開催すべく広島県臨床検査技師会一丸となって準備を進めております。

広島の「てっぱん」観光は、世界文化遺産に登録されている厳島神社や原爆ドームを始め、鞆の浦、三次もののけミュージアムなど数多くございます。また許される状況でしたら中四国最大の歓楽街「流川」で溺れてみるのも一興かと存じます。足を運ばれてはいかがでしょうか。

皆様方に多数ご参加いただき、満足していただける学会になるように最善を尽くしてまいります。何卒、ご理解ご支援の程心よりお願い申し上げます。